



# 虹の架け橋

一ノ宮小学校 第1回学校評価だより 2019/9/20

秋の気配を感じる季節となってまいりました。1学期末には学校評価アンケートにお答えいただきありがとうございました。アンケートの結果を全職員で確認し、今後の取組について考える機会をもちましたので、お知らせいたします。これからも子供たちの学校生活がより充実するよう努めてまいりますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

## I 学校との連携について

すべての項目でAとBが96%以上の高い評価をいただきました。特に、授業参観の後に行いました「親子で考えるすくすくプラン」や運動会には、ほぼ100%の保護者の方にご参加いただきました。子供たちにとって、一番の励みとなるのは保護者からの言葉かけです。学校行事参加後には、ぜひ子供と一緒にその日の出来事についてお話いただき励ましてあげてください。今後も、より多くの方のご参加をお待ちしています。

学校からの便りでは、必要な情報を精選して、お伝えしています。時には、写真を載せ様子が伝わりやすいように工夫しています。ホームページも活用し、今後も連絡や相談のしやすい学校・学級を目指してまいりますので、疑問に思うこと、聞きたいこと等、遠慮なくご連絡いただければと思います。お待ちしております。



運動会一ノ宮小ソーラン

①学校・学年・学級便り等でお子さんの活動や学習の様子をお伝えしていますが、分かりやすく伝わっていますか。	②授業参観やすくすくプラン、懇談会、運動会などの学校行事に参加していますか。	③学校では、電話連絡や連絡帳等により、連絡や相談がしやすいように心がけていますが、学校に連絡したり相談したりしやすいですか。

A:よい B:だいたいよい C:あまりよくない D:よくない 白:無回答

## II 確かな学力について

本校では、確かな学力を育成するために、じっくり考え、しっかり表現させる授業づくりを全職員で進めています。1時間1時間の授業において、学習の「めあて」をきちんともたせ、課題解決に向けて一人一人にじっくり考えさせ、そして、考えたことをノートに書かせたり、説明させたり、友達の考えを読み取らせたりして、しっかり表現させ考えを深める授業を日々積み重ねております。「先生方の『子供の興味・関心を引き出す』教育方針に沿った授業構成のおかげで、子供が意欲的に学習に取り組んでいる。」といったご意見もいただきました。



グループで自分の考えを説明

家庭学習については「すくすくプラン」での取組を生かしながら、

ご家庭で約束を決めたり、励ましたりしながら継続していただいております。毎日家庭学習を続けていると答える児童が94%となっております。しかし、アンケートでは、「自主学習は、どんなことをしたら良いか分からないようです。」といったご意見もいただきました。子供たち一人一人の実態に合った指導（言葉掛け）を行い、学校でも自主学習のヒントになるようノート作り指導や友達同士でノート紹介などを行っています。より主体的に学習に取り組めるよう、また内容を充実できるよう、継続して指導してまいります。



自主学習ノート（コメントあり）

学校では子供たちがよく読書をする姿が見られます。休み時間に図書室に通う子供も多くいます。しかし、家庭での読書の習慣が69%と、やや低いです。帰宅後の時間の過ごし方により読書時間を十分に確保できない場合も考えられますが、学校としては、新しい本や推薦図書などを知らせる機会を増やし、啓発活動に取り組んでいきます。これからは読書に最適な季節を迎えますので、ご家庭でもテレビを消して静かな環境を作り出し、読書の楽しさをお子さんと一緒に味わっていただければ幸いです。

④学校ではやる気や興味・関心を引き出すような授業になるように工夫していますが、お子さんの話や授業参観などからその様子がわかりますか。	⑤お子さんには、これまで学んできたことが身に付いていると思いますか。	⑥お子さんは、家庭で宿題や自主学習などを進んでいますか。	⑦お子さんは、家庭で読書をしていますか。

### III 豊かな心（挨拶・言葉遣い）について

本校では、今年度も挨拶・言葉遣いを重点としています。児童アンケートでは、進んで気持ちのよい挨拶をしていると回答する児童が92%と、児童の意識が高まっていることがわかります。しかし、保護者からのアンケートでは、85%とやや低めです。「みんな元気よく挨拶してくれるので気持ちいいです。」といった意見もありましたが、「こちらからすると挨拶はしてくれませんが、声が小さいです。」といった意見もありました。学校、家庭、そして地域の中で明るい気持ちの良い挨拶が元気に交わされることを目指したいと考えます。

今後も、学校では子供たちのよい挨拶や言葉遣いを賞賛しながら、自信をもって行動できるよう、学活や道徳等の授業や学校行事において指導を継続していきます。

⑧進んであいさつのできる子を学校では目指していますが、お子さんは、家庭や近所で進んで挨拶をしていますか。	⑨丁寧な言葉遣いを学校では指導していますが、お子さんは、時や場を考えた言葉遣いができていますか。

## IV 豊かな心(心の教育)について

「楽しく学校に通っている」と95%の保護者の方に回答していただきました。また、友達を大切にする学校づくりについても95%の保護者の方から良い評価をいただいております。今後も、いじめはどの学校でも起こることを前提として、いじめは絶対に「しない・させない・見逃さない・許さない」を全職員で常に確認しながら、児童が安心して心豊かに生活していけるように努めてまいります。また、相手の気持ちを考えた言動ができる児童、悪いことや間違いも正直に話すことができる児童を目指して、道徳教育、人権教育を充実させていきたいと考えております。



保健集会

⑩お子さんは、楽しく学校に通っていますか。	⑪学校では、一人一人がいじめ〇(ゼロ)宣言をするなど友達を大切にする学校づくりに努めていると思いますか。	⑫お子さんは相手を考えた言動ができていると思いますか。	⑮お子さんは悪いことや間違ったことをした時、正直に話すことができますか。

アンケートから、お手伝いについては77%、テレビやゲーム等をする時間を決めているでは75%とやや低めの数値になっています。子供たちには、家庭での役割を果たすこと、そして、家庭での時間の使い方やメディアとの関わり方について考えることはとても大切なことであると伝えていきます。今年度、「ノーメディアデー(ノーテレビ・ノーゲーム・ノースマホ)」の取組を西中学校の期末試験日と合わせて年3回実施することを計画しています。この機会に習慣づけられると良いと考えています。ご家庭でもメディアを消して読書等を家族一緒に取り組む等、ノーメディアの時間を楽しんでいただければと思います。

⑬お子さんは、家でお手伝いをしていますか。	⑭お子さんと、テレビを見る時間やゲームをする時間、インターネットの使い方などのルールを相談して決めていますか。

## V 健康づくりについて

「毎朝朝食を食べているか」のアンケート結果では、保護者、児童ともに96%と一致し、子供を学校に登校させる前の朝食を大切にしていることがわかりました。「8時間以上の睡眠」については、保護者の94%に対し、児童は88%とやや低めでした。朝食を食べること、睡眠時間を確保することは、子供たちが学校で力を発揮する原動力となりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

⑯お子さんは、毎朝朝食を食べて登校していますか。	⑰お子さんは、8時間以上の睡眠がとれていますか。

## VI 安全確保について

日頃より登下校指導等の安全確保についてご協力いただき感謝申し上げます。学校では、安全な自転車の乗り方、歩き方について、登校班会議を計画的に設けたり、地域・保護者の方の情報により迅速な指導を行ったりして、安全指導を繰り返しております。施設についてのアンケートに、学校施設の老朽化に対して心配されている記述がありました。学校では規則に基づいて高架水槽の清掃や毎日の水道水の点検を行っております。また、夏休み中には、本校舎階段の滑り止めの交換、2階教室前の水道蛇口の交換、体育館水銀灯の交換、校庭および砂場の整備、北側駐車場整備等、様々な箇所を整備して参りました。今後も、児童の安全確保のため気付いたところは順次整備して参ります。また、下校の見守りボランティアへの感謝がアンケートに多数ありました。毎日、ありがとうございます。今後も児童の安全を第一に考え、家庭や地域としっかりと連携を取り合いながら、児童が安心して学校生活を送ることができる環境を整えていきたいと考えております。



自転車教室

<p>⑱学校では、毎月1日に安全点検を実施し、校舎の施設・設備が危険でないか点検していますが、学校の設備は安全だと思いますか。</p>	<p>⑲学校では歩き方教室や自転車教室、交通安全教室等を行うことで、安全に目を向けさせる指導を行っていますが、お子さんは、安全な歩行、自転車の乗り方ができていますか。</p>	<p>⑳学校では、交通指導や避難訓練、集団下校などを行っていますが、学校の安全指導が事故防止につながっていると思いますか。</p>	<p>㉑交通街頭指導や登下校見守り隊（更生保護女性会、神農原ネットワーク）などを通して、交通安全や防犯について、学校・家庭・地域とが連携して取り組んでいると思いますか。</p>

## VII 児童の将来の夢や希望について

自分の得意なことや将来したいことを明確にして、その夢や希望に向かって努力していくことはとても大切なことだと考えます。

学校では、子供たち一人一人に役割と責任を与え、その役割と責任をやり遂げることができるよう教師が見守り、支援しています。具体的には、授業、学級活動、学校行事、集会等で子供たちが活躍する場を多く設定しています。さらに、その役割を達成したときに賞賛することを通して、自分の行動に自信を持たせ自尊感情を高められるよう努めております。

大切な一人一人のお子さんが、将来にわたり自分の理想や夢に向かって努力し続ける力を身に付けることができるよう、義務教育9年間を通して、継続的に支援していきたいと思っております。

<p>㉒お子さんの将来の夢や希望を知っていますか。</p>	<p>㉓お子さんはやるべき事が分かり、それを自信をもってできますか。</p>

貴重なご意見をたくさんいただき、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。